

施設等の種類	保育所型認定こども園						
施設名	米子ナーサリー・スクール						
所在地	米子市新開 7-3-27						
電話番号	0859-21-9030						
対象年齢	1歳～就学前						
利用定員	合計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
	38	6	6	6	6	7	7
入所児童数 (R4.10.1現在)	※実際の入所可能人数は年度によって誤差があります。						
開所日等	開所日：月～土曜日 休園日：日曜日、祝日、年末年始(12/29-1/3)						
開所時間 (利用時間)	7時30分～18時30分(保育標準時間7時30分～18時30分) (保育短時間 8時30分～16時30分)						
保育理念	こどもの豊かな未来を育む Starting Strong (人生の始まりこそ力強く)						
保育目標	・健やかで豊かな心を持つ子・自分で考えて行動できる子・思いやりのある子						
職員配置	園長、園長補佐、副園長、主幹保育教諭、保育教諭、調理員(栄養士、調理師)、事務員						
設備の概要	準耐火構造2階建て 園舎 192.53㎡ 園庭 105.63㎡ 保育室 1～2歳児 1室 3～5歳 3室 図書室 職員室兼医務室 職員室 大人用トイレ2(うち1は車椅子対応バリアフリー)幼児用トイレ3室 冷暖房、電解水生成装置、自動火災報知機、消火器、防犯カメラ、警備会社によるセキュリティシステム、ITC登降園管理						
保育料等 利用者負担額	・保育料：米子市が定める額 ・延長保育料：30分単位 250円						
	品目名(金額)		対象年齢		備考		
	入園時購入品 (連絡帳帽子他) 2,000円						
	連絡帳 1冊 200円程度				都度		
	園帽子 1つ 1,000円程度				都度		
	保育料口座引落料 50円+税				毎月		
	うわばき 2,200円程度		3歳～6歳		3歳児進級時は園で購入		
	お道具セット 3,000円程度		3歳～6歳		年少児クラス進級時		
	教材充実費 1,000円		3歳～6歳		毎月		
	給食費(6,000円) (主食費 1,500円副食費 4,500円) 土曜日 1回 300円		3歳～6歳		毎月		
※その他、行事等により保護者負担をお願いする場合があります。							
保護者で準備 いただくもの	品目名		対象年齢		備考		
	お昼寝用お布団セット		全				

	登園用カバン（指定なし）	全	
	お食事用口拭きタオル、手拭きタオル、	全	
	紙パンツ	該当者	
	うがい用カップ	全	
	おはし、水筒	該当者	
園 の 紹 介	<p>2017年2月 小規模保育園として開園し、2019年4月に認定こども園に組織変更を行い、就学前までのお子様をお預かりできるようになりました。</p> <p>異年齢縦割り保育のクラス編成は0-2歳のトドラークラス、3-6歳のキンダークラス。</p> <p>人の一生を考えたとき、乳幼児期はとても短いものですが、生涯にわたる人間形成の基礎・能力や才能の芽が培われる極めて重要な時期でもあります。その短い数年間、おうちの代わりとなって過ごす場所として、小人数制ならではの利点を生かし、発達に合わせた丁寧なケア、一人ひとりを尊重することを大切にしたいと考えています。</p> <p>・環境教育 幼年期の環境教育は、生涯において環境への意識や態度を形成する重要な役割を担っています。当園では、持続可能な社会を主体的に担う人間の育成を目指し、3歳児～5歳児には毎月テーマを設定し、専門のコンサルタント監修のもと、環境教育を行っています。</p> <p>・英語教育 by Zoo-phonics 英語教育には、米国ズー・フォニックス・プログラムを用いて0歳から音声教育を取り入れています。</p> <p>・ユネスコスクール 加盟に向けてチャレンジ期間に認定されました。(2022年12月)</p> <p>・食育活動 ・知事表彰受賞(2022年12月) (令和4年度食のみやことっとり キラリと光る食育推進活動) 食育活動として、定期的に食育集会を企画し、日本や地域の伝統行事と食事、おいしさの素、栄養のはなし、マナーについて、園、園児、家庭がつながり楽しく学んでいることが評価され、鳥取県知事表彰を受賞しました。 給食には、伝統製法によって作られた伝統海塩、天然醸造の生醤油、酵母や乳酸菌の生きた生味噌にこだわり、お野菜たっぷりの和食中心の給食を提供しています。3歳児以上は外部搬入による給食です。</p>		